

## アンケートへのご回答、ありがとうございました②

昨年11月に実施しました地域アンケート、保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。記述していただいた内容について、掲載させていただきます。

### ～ 保護者アンケートから ～

#### ★育ってきていると感じる力

- ・一人で何でもできるようになりました。友達ともよく遊ぶようになりました。
- ・相手への思いやり
  - ・周りの子を見守ってアドバイスしたり注意したりする力
- ・あきらめないというか、もう少しやってみようかなとか、あとちょっとだから頑張ってみるといようなことを最近よく聞きます。親としても、そっか頑張っただけと聞きやすいのと、えらいなと思うので、成長している気がします。
- ・どこかに行く時は必ずマスクをするという生活に慣れていること。その分、知り合いに会ってもなかなかあいさつができなくなって、声を出すことが恥ずかしくなっている面も見える。年齢的に照れる時期なのもありますが…。
- ・やる気が出てきています。高学年に上がって、クラブ活動、委員会活動が楽しいようです。
- ・協調性
  - ・協力し合うこと。
  - ・あいさつ、自分の意見を説明する力
- ・発想力（想像力）
  - ・小さい子を高学年が面倒見ている。一緒に遊んだりしている。
- ・思いやり
  - ・考えて行動する力、地元の良さを知り地元が好きだと思えること
- ・積極的に色々なことに参加するようになった。勉強が楽しいらしいです。
- ・人見知りしない
- ・進んで学習に取り組むようになった。
  - ・人を気づかう心が育っていると思う。

#### ★伸ばしてほしいと思う力

- ・勉強、学力を伸ばしてほしいです。
  - ・ひらがなの練習、音読、走る練習（長めに）
- ・人に言われる前にあいさつをする。（していても声が小さく、相手に届いていない）
- ・学校と家とでは少し違うのかもしれないですが、話を聞くということがどうしても気になって、伸ばしてほしいというか伸びてほしいと思っています。これからもっと年齢が上がると反抗期等もあるので、より話を聞かない気がしています。本人は聞いていると思っているところも心配です。
- ・自主性
  - ・地域の人たちとの交流など。
  - ・積極性、柔軟性
- ・“人への思いやり” 学校に慣れてきた分、異性への気づかい、言葉で傷つけていないかが気になります。楽しく過ごしている反面、他の子を嫌な気持ちにさせないようにしていきたいです。
- ・集中力
  - ・言葉づかい
  - ・ゲーム遊びだけでなく外遊びも大切！！
- ・積極性
  - ・学力の向上
- ・チャレンジ精神、コミュニケーション力、差別をしないこと
- ・読書習慣
  - ・自分で考え行動できる力、一人一人の個性、想像力
- ・相手の個性や、身の回りにいる人が自分と違うと思った時に相手を理解できなくても、道徳心を将来もてるよう、少しずつ力をつけていけるといい。
- ・挑戦してみようとする気持ち（失敗をしてもくじけない）
  - ・チャレンジ精神
- ・礼儀正しい言葉づかい、態度。思いやりの心
  - ・自信をもって自分の意見をもってほしい。
- ・集中力
  - ・もっと積極的に思ったことを行動に移せるようになってほしい。
- ・切り替えがすぐできる心。反省することはいいことだけど、いつまでも引きずらない強い気持ちをもってほしい。

#### ★学校から

様々なご意見、ご要望をありがとうございます。

##### 【育っている力】

思いやりや協調性など「人を大切にできる心」を挙げている保護者の方が多かったです。学級の仲間を思いやる気持ちや学年に関係なく協力し助け合う姿が日常的に見られるのが、本校児童のよさであると感じています。今後も、安心して学校生活を送ることができる学級づくり、学校づくりに努めていきます。

##### 【伸ばしてほしい力】

「チャレンジする力」を挙げている保護者の方が多かったです。子ども自身や保護者の皆様が成長を実感できるよう、毎日の授業での話し合いや行事への取組など様々な教育活動を通して、失敗を恐れず自信をもって発言や行動ができるよう、今後も支援や指導を続けていきます。

## ～ 地域アンケートから ～

### ★穂別小学校の教育活動で、良いと思われる内容

- ・地域学習における博物館の利用・活用。
- ・先生によっては、子供達と同じ目線で必ず腰を落とし耳を傾けるよう話をする姿勢があり、とても良いと感じました。
- ・横断歩道で止まったとき、おじぎをして歩くなど、あいさつを含め礼儀が行き届いている。
- ・挨拶の励行、基本中の基本ですよね。
- ・コロナ禍でも、できるだけ、地域と関わる催しを行おうということが感じられました。
- ・どの学年も落ち着いて話を聞くことができると思う。
- ・地域の方との稲作体験。
- ・子どもさんが困っていることに対して、学校としてチームで対応してくださっているのが素晴らしいと思います。
- ・各児童に対する行き届いた教育がなされていると思う。
- ・感染症対策で行動が制限される中でも、最大限の活動をなさっていると思います。
- ・小・中・高での連携教育。

### ★穂別小学校の教育活動で、改善すべき内容

- ・一人一人の個性を生かすための教育改善を一層進めていただきたい。
- ・今年は活動する事、見ることもなかなかできなく、学校だけで見ているだけです。

### ★児童に期待する姿

- ・化石類など地域の宝物について理解を深めてほしい。
- ・失敗しても気にせず、次々チャレンジしていく姿を期待したい。
- ・自然豊かな町で育っているのだから、自然に親しみのびのびと成長してほしい。山菜採り、川遊び、魚釣り
- ・穂別を好きになって、元気いっぱい育ててください。
- ・年々、児童数は減っていますが、逆に考えると一人一人の役割が大きくなり、活躍できるチャンスが増えることとなります。積極的にがんばる子に育ててほしいと願います。
- ・児童の学力、知力、体力の向上を望みます。
- ・地元を大切にできる気持ち。
- ・自立して自分の道を見つけ、しっかり歩いていける大人になれるよう、勉強と仲間づくりを頑張ってもらいたい。
- ・学級文庫を通して興味を広げ、学び続けてほしいです。
- ・穂別を誇れる児童に育てていただきたい。（郷土愛）

### ★ご意見や、教育活動に関する感想

- ・コロナ禍での学校生活であることは十分に理解していますが、今後に向けた活動を展開するにあたり、地域の行事や活動に子どもたちがもっと積極的に参加できるよう、学校の配慮とご家庭への周知をお願いしたい。
- ・選択肢をあまり狭めず、怒らず、児童生徒自身が「できる幸せ」や「してあげる幸せ」などの喜びを学校の中でも増やしていただきたい。
- ・個々の保護者と懇談しながら、皆で子どもさんを育てていくという今の活動を継続していただきたいと思います。
- ・今はコロナのせいで活動がまだまだできないこともありますが、地域の高齢者をもっと学校へ来てもらう方法を考えてほしい。子どもたちの力をお年寄りにも！

### ★学校から

様々なご意見や励ましの言葉をいただきました。ありがとうございます。  
今年度は、育てたい力や心の一つに「ふるさとに誇りをもつ心」を掲げ、コロナ禍の中でも工夫しながら、できる活動に取り組んできました。流送まつりでのホッピー音楽隊の演奏や合唱の発表など、日頃の教育活動を発信するとともに、博物館と連携した化石体験学習や、稲作体験、うらしま会との昔遊びの交流など、地域の素材や人材を積極的に活用した学習活動を行うことができました。  
次年度は、今年度の取組をさらに発展させ、穂別中学校との連携を中心に、さくら認定こども園や穂別高校とも連携を進めていきます。また、地域行事等への積極的な参加を通して、地域の皆様の本校教育への理解を深めていただくとともに、「むかわ学」を中心としたふるさと教育の推進により、地域への誇りと愛情をさらに育てていきます。